

九州大学総合研究 博物館ニュース

March 2011 No.15

松隈明彦館長の任期がこの3月いっぱいであり、 新館長に芸術工学研究院の竹田仰教授が就任します

平成21年4月1日から2年間、総合研究博物館の館長をさせていただきましたが、3月31日をもちまして館長を退任いたします。この間の皆様のご協力を心から感謝いたします。

館長を退任するに当たり心残りなことは、事務組織のせい弱さと、博物館が未だ自前の建物を持たないことです。九州大学は昆虫標本、考古学資料など760万点をこえる学術資料を学内に有し、資料の数と質の高さは他大学の追随を許しません。全国1の規模を誇る学術資料が教育や研究に活用されるためには、資料の整理と適切な保管、情報の公開が欠かせません。大学博物館が、学内各部局に散在する学術資料を、各部局と連携して一元的に管理し、教育・研究への活用を支援するためには、十分な面積の資料庫、展示室、研究室を持った建物を学内に作る必要があります。

全国の大学博物館は、概算要求による博物館建物の建設か、学内の空いた建物を改装して博物館とし

て利用する方法で建物の獲得を行っています。九州大学はこれからも当分伊都キャンパスへの移転を中心に概算要求が進むために、博物館の建物を概算要求の上位においてもらうことは現時点では難しい状況です。工学研究院、比較社会文化学研究院が既に伊都キャンパスへ移転し、理学研究院が移転の準備を進めています。新キャンパスの建物の設計では、多くの部局で資料庫の計画がなく、学術資料が移転跡地に放置され、利用不能となる危険性があります。このため、多くの部局の協力の下に大学博物館が、新キャンパスに建設されることが必要です。場合によっては、移転の予定が無いキャンパスに一時的に建物を確保して、学術資料を収蔵、整理し、公開・活用することも考える必要があります。

館長退任後も、そのための準備を進めていきたい所存です。今後も、大学博物館へ対する皆様の変わらぬご支援・ご協力を心からお願いいたします。

九州大学総合研究博物館館長 松隈 明彦

東日本大震災において被災された皆様へ

このたびの未曾有の災害において亡くなられた方々にお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。微力ながら大学博物館としてできることに、今後取り組んで参りたいと考えております。一日も早く皆様に安全で健康な日常が取り戻り、被災地が復興されることを心よりお祈り申し上げます。

九州大学総合研究博物館教職員一同

今年、博物館法制定 60 周年です。 九大博物館では、一昨年改正された博物館法施行規則に 対応する学芸員カリキュラムの改変に取り組んでいます。

日本における博物館法は、昭和 26 年(1951 年)に、当時の GHQ の指導の下、初めて制定されました。この博物館法に定められた施行規則が、平成 20 年(2009 年)、56 年ぶりに改正されました。

この改正に伴い大きく変わった点は、博物館学芸員養成のための単位数とその内容です。具体的には、学芸員資格を得るために必要な科目と単位数が、従来の 8 科目 12 単位から 9 科目 19 単位へと大幅に増加し、その新カリキュラムが平成 24 年度入学生から適用されることになりました。今回の改正では、博物館実習(3 単位)を除き、他の科目は全て 2 単位となりました。また、新たに博物館資料保存論、博物館展示論が入り、教育学概論は博物館教育論となりました。従来、別々の科目であった博物館情報論、視聴覚教育メディア論は一本化されて博物館情報・メディア論となりました。

九州大学ではこれまで、文学部および理学部が開講部局となつて、それぞれ独立に学芸員資格関係科目を開講し、教育学部開講科目と併せて学芸員資格が取れるようになっていました。今後は、今回の改正に合わせてより高度な教育を受けた学芸員を養成する体制を作る必要があります。そこで九大博物館では、平成 21 年 12 月から「学芸員資格関係科目検

討委員会」を立ち上げ、学生係、学務委員、授業担当教員が集まって対応策を検討してきています。

これまで文学部開講分では多くの科目が外部講師によりまかなわれていましたが、大学全体として外部講師を減らす方向に進んでいます。検討委員会では、(1) これまで通り文学部・理学部が開講部局となり、それぞれ人文系・自然史系にウエイトを置いた学芸員養成を行う、しかしながら(2) 両部局が密接に連携し、一つの開講部局だけで単位を揃えるときは 2 年で、両開講部局の科目を受ければ 1 年で全単位を揃えることができる、という開講方法を検討しました。また、これまで学芸員資格関係科目に携わっていなかった教育学研究院、芸術工学研究院等を含めて学芸員資格関係科目に専門に近い教員に協力を呼びかけ、より専門的な講義が受けられるカリキュラムを準備して、文部科学省への申請を行う予定です。

これと同時に、施行規則改正への対応の一環として、福岡市内で大学博物館を設置し、かつ学芸員養成を行っている九州産業大学、西南大学等との連携も検討されており、3 大学合同の情報交換会を九州大学で実施しています。

松隈 明彦(総合研究博物館館長)

表 1. 現行の科目と単位数、およびそれに対応した現在九州大学で開講されている学芸員資格取得のためのカリキュラム。
九州大学における学芸員養成は、文学部において 30 年を超える歴史があり、これまで多くの学芸員を輩出してきました。
平成 12 年(2000 年)に総合研究博物館が設立されてからは、理学部でも開講されるようになり、理学系の学生も、より専門に即した内容の講義や実習を受けられるようになっています。

表 2. 改正後の科目と単位数。
いくつかの科目が分離・複合化され、合計 1 科目ふえるとともに、単位数も増えることになっています。

法で定める科目名 及び単位数	文系			理系			
	開講する科目名及び 単位数	開講部局	担当	開講する科目名及び 単位数	開講部局	担当	
生涯学習概論 1	生涯学習概論 1	教育学部	教育学部教員	生涯学習概論 1	教育学部	教育学部教員	
教育学概論 1	教育原論 2		教育学部教員	教育原論 2		教育学部教員	
博物館概論 2	博物館概論 2		学外非常勤	博物館概論 2		博物館教員	
博物館経営論 1	博物館経営論 1		学外非常勤	博物館経営論 1		博物館教員	
博物館資料論 2	博物館資料論 2		博物館教員	博物館資料論 2		博物館教員	
博物館情報論 1	博物館情報論 1		学外非常勤	博物館情報論 1		博物館教員	
視聴覚教育 メディア論 1	視聴覚教育 メディア論 1		学外非常勤	視聴覚教育 メディア論 1		理学部	博物館教員
博物館実習 (大学における 事前及び事後の 指導 1 単位 を含む)	美学美術史実 習 I~IV 1		文学部	文学部教員			地球惑星科学 標本実習 2
	日本史学実習 I~IV 1			文学部教員		植物学 標本実習 2	博物館教員
	考古学実習 I~IV 1			文学部教員		動物学 標本実習 2	農学部
	博物館学実習 I~IV 1	博物館教員		博物館実習 3	外部自然史系 博物館		

改訂後	
生涯学習概論	2
博物館教育論	2
博物館概論	2
博物館経営論	2
博物館情報・メディア論	2
博物館資料論	2
博物館資料保存論	2
博物館展示論	2
博物館実習(大学にお ける事前及び事後の指 導 1 単位を含む)	3

